

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の理念を職員みんなで共有し支援につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スワン通信の発信や地域の行事に参加したり、茶の間の講師として参加する等、少しずつではあるが、地域と交流できるように努力している。	避難訓練時町内の専門部より参加いただき終了後コメントを頂いたらどうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回運営推進会議を行い、事情所の状況や取り組みについて報告している	内容がわかりしっかりやっていると思う 運営推進会議の状況報告の写真をみることでわかりやすい		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市役所と連携できているかわからないと言う意見はあるが、必要に応じて市役所の担当者に連絡し相談している。	役所からのメールのやり取り対応している		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束をしないケアに取り組んでいる。夜間の出入り口の施錠については毎月会議で話し合い、運営推進会議で意見を聞いている		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施錠については今の治安を考え防犯上必要はある できる限りのことはやっているように思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回虐待防止の研修を行っている。その際、虐待の芽のチェックを行い防止に努めている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	しっかり研修やチェックをやっていると思われる。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度の研修を行い学ぶ機会を持っている。理解はできているので、今後は活用していきたい			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族に十分説明し理解納得を図っている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にサービス担当者会議を行い、ご本人やご家族の意見や希望を聞いている		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を定期的に行い報告している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1回会議を開き、職員の意見を聞いて支援に反映させている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回人事考課を行い面談している。個々の努力や実績を評価している		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月社内研修を行っている。外部研修や資格所得についても機会が持てるように配慮している		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月研修を実施しているのでできていると思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社内でのヘルプはあるが、同業者との交流はできていない。今後、機会が持てるようにしたい			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暮らしを共にしているという完成性を築けるように努めている			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や友人との面会、電話など、希望時にできるように支援している。	面会の制限解除し、友人も来て会うことができる		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度、ご本人に希望を聞いて支援している。希望に添えないこともあるが、説明し納得を得ている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の会議でご本人の課題やケアについて話し合っている。ご本人やご家族からも希望や意見を聞いている	個別介護計画を立てて3か月に1度希望があれば盛り込んでいる 3か月は早いので6か月でもご家族は良いと言われる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランに沿った記録を心掛け、プランの見直しに活かしている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日記録が大変だと思うができていると思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の状態によってニーズの変更があるため、サービスの見直しを行っている。ご本人やご家族の希望を聞いて、他のサービスが利用できるように今後も柔軟に支援していきたい			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源は把握しているが、多くは活用できていない。豊かな暮らしを楽しめるように支援する。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族が付き添い、かかりつけ医に受診している。受診時はご本人の様子や体調をお伝えしている			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時には病院の相談員と情報交換している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	問題はないと思う

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族と話し合いを持ち、事業所ですることを十分に説明している。ご家族の希望があれば特養の申し込みができるように支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度、終末期の研修をやることになっているとのこと。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応ができるように研修を行っている。新人職員に対しても不安がないように今後も定期的に行っていくたい			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回避難訓練を行い、避難方法を身につけている。地域との協力体制が築けるようにしていきたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災時の避難について、反省や疑問を消防署に確認している。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人一人ひとりの人格を尊重し誇りを損ねない様に注意している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとり違うので大変だと思う。人格を尊重したケアをしていると思う。言葉使いに気を付けたり一人ひとり個別に対応されている。寄り添ったケアができています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度ご本人に確認し、ご本人のペースを大切にしている。職員の都合で対応できないこともある			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみになるように食べたいものを聞いている。準備や片づけは職員が行っているため、今後もできることは一緒に行えるように支援する		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	塩分などによく気を付けている。らっきょ漬けやみそ煮など季節の食べ物を楽しんでもらっていることがわかる。利用者の好みを確認しながら進めているので良いと思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個によってご飯の量を調整したり、食事量・水分量が低下しない様に注意している			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行うように声掛けしている。自分でできない方はできる所は自分で行ってもらい、仕上げは職員が行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に行うのは大変だが往診で歯科にみてもらえるのは安心。 個別に自分でできない方の支援をしておりますと思う。 仕上げを職員が確認していてよいと思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレでの排泄ができるようにトイレ誘導や声掛けを行っている。拒否されることもあるため時間を置いて声掛けしている、		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	二人介助する人も大変だと思うが個別に対応できていると思う。 できるだけトイレで行う努力、個々で時間等違い大変だと思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	曜日や時間帯はこちらの都合で決まっているが、希望があれば午後や夕方にも対応している			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して眠れるように声掛け対応している			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病状の変化に注意し、きちんと服薬できるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬局と連携して安心。 物見山薬局と連携し管理されている。 使用方法目的に注意して支援されている。 間違いのないよう管理されている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	楽しみごとや気分転換できるように、行事やレクリエーションを提供している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば外に出られるように支援している。職員の都合もあるが、天気や暑さで外出の機会は少ない。	不安定な天気、本人のタイミングが合わないことはあるが、できるときに外出をしようと進めている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分でお金の管理をしている人は少ない。ご本人の希望があれば、買い物ができるように支援している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への電話はご本人の希望があれば支援している			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感を取り入れた掲示物や写真などを毎月飾っている。居心地よく過ごせるように工夫している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホールに季節の壁画、カレンダーが工夫されている。 安心して生活ができる工夫がされている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の話や訴えを傾聴し、意向に沿えるように支援している			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴や習慣等の情報をもとに支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康面や安全面に注意し、安心して生活できるように支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に転倒に注意していることは大事だと思う。 センサーの活用をしていること、日々の体調管理でよく見てもらっている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のペースで生活できるように声掛けしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室にご本人が大事にしているものやご家族からのプレゼントを置いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気落ちが安らぐ努力をしていると思う。 転倒に気を付け、過ごしやすい部屋作りを工夫されている。 安心して生活できているよう感じる。 危険なものは職員が預かり、それ以外は自由にできるよう支援されている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の希望でと外に出ることはあまりできていないが、施設内の行事や外出などはご本人の希望を聞いて参加してもらっている。	外出の希望がないが、声掛けを行っているのであれば継続。町内のフェスティバルにも参加できる人が参加していた。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	わからなかったり、できなかったりすることが多くなっている。個々に合わせた役割や支援ができるようにしていきたい			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他者や職員と会話を楽しめるように支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	見学をしたときは楽しそうに会話している様子が見られた。 職員さんとのコミュニケーションが取れている。 月1回の行事で定期的に参加の機会がある。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々との関わりや交流ができていない。交流できる機会を増やしていきたい。	参加できる人は行事に参加。まずは職員が町内の草取りなどに定期的に参加していくことを検討しては。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いも誰かが居てくれると言う安心感はあると思う。今後も地域の人々と親しむことができるように支援する。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	多くの町内行事に参加できるとよいと思います。